



尊光寺 宗祖親鸞聖人
ごしょうきほんじん

御正忌報恩講法要

【十二月十九日(土)】

午後一時 お勤めと法話

午後五時 お齋(食事)

午後六時 大逮夜法要 お勤め・御伝鈔拝読・法話

【十二月二十日(日)】

午前十時 門徒総永代経法要 お勤めと法話

お昼 お齋(食事)

午後一時 報恩講御満座法要 お勤め・御伝鈔拝読・法話

【ご講師】

本願寺派布教使

長谷川憲章 師(広島県三次市善徳寺)

報恩講とは

ほうおんこう

しんらん

報恩講は宗祖親鸞聖人のご命日(ご正忌)をご縁として、宗祖のご恩をしのび、そのご苦勞を通じて、阿弥陀如来のお救いを心に深く味わわせていただく法要です。正しくお念仏のいわれを聞かせていただき、身にいただいて、真実信心の行者になることが聖人のご恩に報いる道であり、この法要は浄土真宗門徒にとつて最も大切なお勤めです。

親鸞聖人のご命日は弘長二年十一月二十八日(西暦1263年1月16日)であり、尊光寺では十二月第三日曜日とその前日(令和二年は十二月十九日と二十日)にお勤めします。



御伝鈔拝読

ごでんしょう

本願寺第3代覚如上人は、親鸞聖人のご遺徳を讃仰するために、その生涯の業績を文章と絵で交互に描いた絵巻物をつくられました。後に多くの方々にご覧いただけるようにと、文章と絵が分けられ、それぞれ『御伝鈔』『御絵伝』と呼ばれるようになります。

報恩講の折に、この「御絵伝」(四幅)を南余間にお掛けし、『御伝鈔』を拝読して宗祖のご生涯をしのべていただきます。副住職がスクリーンにて解説します。

お齋(食事)

とき

尊光寺では、報恩講参拝のお接待として、参拝の皆様に進進料理が当番より支度されます。予約などは不要です。どなたさまも、お参りされ、どうぞ伝統のお膳にお着きください。(二十日の昼)

執行当番

本年(令和二年)のお当番は、麻植組(牛島・麻植塚・鴨島・西麻植・神後・山田・川島・桑村・学・山川)です。どうぞよろしくお願いいたします。

※新型コロナウイルス対応として、手洗いうがい、マスクを着用なさるなど、十分にお気をつけてお参りください。お寺は程よく換気されております。

また、本年は稚児参詣と奉賛コンサートは実施いたしません。



2020(令和2)年 尊光寺 行事日程(後半)

11月11日(水) 午前 9時 おみがき(仏具磨き)

11月28日(土) 午前 9時 お内仏ないぶつ報恩講法要

12月13日(日) 午前 8時半 お餅つき

12月14日(月) 午前 9時 お莊嚴しょうごん(おかざり)

報恩講法要に向けた準備日程です。

皆さまのお力添えを宜しくお願い致します。

お手伝いを下さる皆さまを募っております。

どうかお手伝いご参加ください。

12月19日(土) 午後 1時 報恩講ほうおんこう法要・法話

午後 5時 お齋とき(食事)

午後 6時 報恩講大逮夜おおたいや・御伝鈔ごてんしょう拝読・法話

12月20日(日) 午前10時 総永代経法要・法話

午前11時半 お齋(食事)

午後 1時 報恩講御満座・御伝鈔拝読・法話

本年(2020年)のお当番は、

麻植組(牛島・麻植塚・鴨島・西麻植・神後・山田・川島・桑村・学・山川)です。

宜しくお願い致します。

12月31日 午後11時40分 除夜会(除夜の鐘)

1月 1日 午前 0時 修正会

どの行事も自由にご参加いただけます。

みなさまのお参りをお待ちしております。

時節柄、体調お大事になさってください。